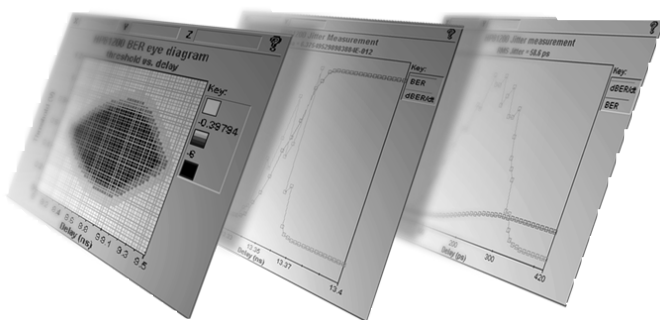


Agilent Technologies E4874A 特性評価ソフトウェア・コンポーネント

Agilent Technologies 81200 データ・ジェネレータ／アナライザ・ プラットフォーム用

Technical Specifications



特性評価測定の自動化

デジタル・コンポーネントの特性評価は、通常、時間のかかる作業ですが、**Agilent Technologies E4874A**特性評価ソフトウェア・コンポーネントによって、特性評価作業が簡単に自動化できます。E4874Aのサンプルを利用すれば、Labview、**Agilent VEE**、MS Visual C++、Visual Basic付きMS Excelスプレッドシートなど、最も適したソフトウェア環境でテスト機能を作成できます。

その他の測定器との統合や制御が容易に

E4874Aは、(GPIB、LAN、またはVXI インタフェースを介した) 電源、パラメトリック測定装置、オシロスコープなどのその他のテスト機器の統合や制御を容易にします。また、81200 Plug&Playドライバによって、テスト設定のプログラミングもより簡単に行えます。

E4874Aは、一般的なエンジニアリング・テストのテンプレートとActiveXグラフィック制御コンポーネントを集約したものです。

確認および 特性評価プロセスを簡略化

主な特長

- 81200による特性評価測定を自動化
- **Agilent VEE**、Labview、MS Visual C++、MS Excel VBA用の選りすぐられたエンジニアリング・テンプレートおよびActiveXグラフィック制御コンポーネント
- シュムー・プロット、ジッタ測定、アイ・ダイアグラム測定の結果をグラフィックで表示
- 外部測定器の統合や制御が簡単

自動パラメータ掃引では、たとえばシュムー・プロットが作成されます。シュムー・プロットはデバイス性能を2次元で即座に表示するほか、仕様の限界値を定義します。付属のテンプレートは、ニーズに合わせて簡単に変更できます。他のテスト機器を、そのドライバを使って統合することも可能です。

81200データ・ジェネレータ／アナライザ・プラットフォームの概要

81200は、1つのプラットフォームにパターン生成機能と測定機能を備えています。81200は、1台のスタンドアロン・データ・ジェネレータあるいはアナライザとジェネレータが任意に組み合わせられた1つのプラットフォームとして構成できるばかりでなく、最大120(240)個のチャンネルもニーズに合わせて自由に構成できます。チャンネル当たり1Mビットのメモリ容量と660MHzまでの周波数レンジを持つ81200は、初期スタートアップ、動作チェックおよびデザイン・マージンの特性評価から、問題やデザインの重要部分の詳細な解析まで、デザインの確認と特性評価の全プロセスで用いられる理想的なツールです。

ご注意

2002年6月13日より、製品のオプション構成が変更されています。カタログの記載と異なりますので、ご発注の前にご確認をお願いします。



Agilent Technologies

Innovating the HP Way

概要

E4874A特性評価ソフトウェア・コンポーネントには、パラメータ掃引による測定の設定を簡略化するサンプルがあります。これらのサンプルは、実際の用途に基づいており、広範囲なテストが行われています。測定作業のニーズに合わせたサンプルの変更や拡張が可能です。E4874Aは、以下から構成されています。

1. テンプレート。1個の入力と測定セクションを格納。以下に示すデュアル・パラメータ掃引を実行
2. グラフ制御コンポーネント。ActiveXインタフェースを使用

E4874Aの内容

以下に、パッケージに含まれる各種測定サンプルを示します。

● 高速シュムー・プロット

電源電圧とテスト周波数に対する2次元掃引です。81200データ・ジェネレータ/アナライザ・プラットフォームと外部GPIB電源を使用します。高速掃引アルゴリズムを使ってテスト時間を短縮します。図1を参照してください。

● ビット誤り率アイ・ダイアグラム

サンプリング遅延としきい値に対する2次元掃引です。81200を使用します。結果は、アイ・ダイアグラムとして表示されます。図2を参照してください。

	高速シュムー	アイ・ダイアグラム	ジッタ測定
Agilent VEE		X	X
Labview		X	X
MS Visual C++	X	X	X
MS Excel VBA	X	X	X

表1：E4874A特性評価ソフトウェア・コンポーネントに含まれるサンプル

● ジッタ測定

サンプリング遅延に対するパラメータ掃引です。81200を使用します。結果は、ガウス曲線および標準偏差として示されます。これは、サンプリングされたエッジの実効ジッタに対応します。図3を参照してください。

表1に、どのサンプルがどのソフトウェア環境で動作するかを示します。

システムの必要条件

- PC CPU：Pentiumプロセッサ
- Windows NT 4.0®
- VISAバージョンG.02.01.00
- 81200 Plug&Playドライバ
- E4873Aユーザ・ソフトウェアバージョン2.0（81200 Plug&Playドライバを含む）

上記の必要条件は、すでに標準81200システムには搭載されています。

E4874A特性評価ソフトウェア・コンポーネントのユーザは、作業を行うソフトウェア環境もインストールする必要があります。必要条件は以下のとおりです。

- Agilent VEE 5.x
- Labview
- MS Visual C++バージョン5.x
- MS Excel VBA（VBA=Visual Basic for Applications）MS Office 97

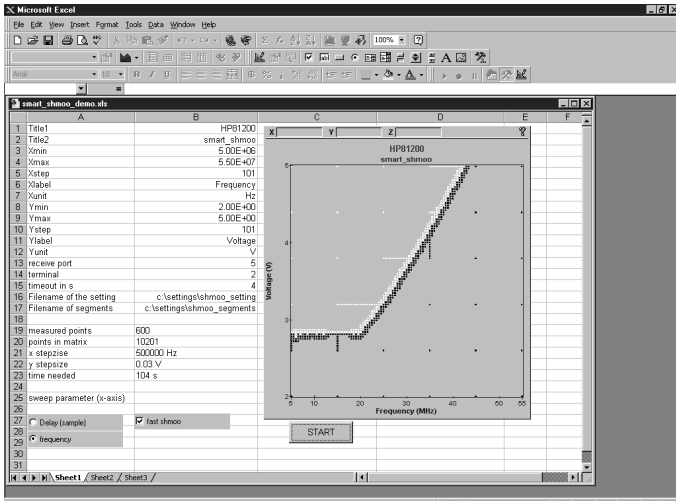


図1：MS Excelの高速シミュレーション・プロット・サンプル

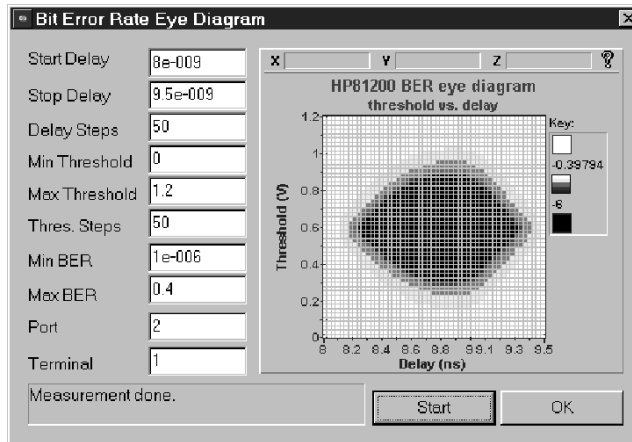


図2：MS Visual C++のアイ・ダイアグラム測定サンプル

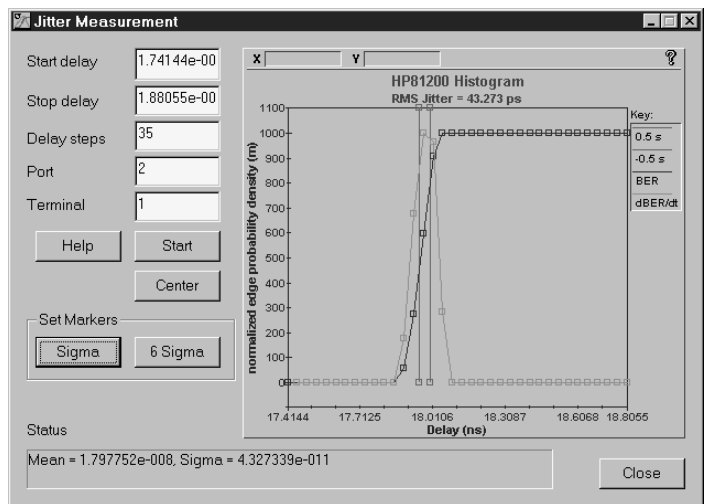


図3：MS Visual C++のジッタ測定サンプル

関連カタログ

- 81200 データ・ジェネレータ／アナライザ・プラットフォーム brochure、
カタログ番号 5965-3416J
- 81200 データ・ジェネレータ／アナライザ・プラットフォーム technical specifications、
カタログ番号 5965-3415J
- 81200 Data Generator/ Analyzer Platform、configuration guide、
カタログ番号 5965-3417E
- BestLink/81200 Simulation Data Link for the 81200 Data Generator/ Analyzer Platform、product information、
カタログ番号 5968-2548E
- シミュレータと81200 データ・ジェネレータ／アナライザ・プラットフォーム間のテスト・ベクタのダウンロード法、product note、
カタログ番号 5967-6276J
- Panel Link Chip Set Test、product note、
カタログ番号 5968-3024E
- 81200 データ・ジェネレータ／アナライザ・プラットフォームと Agilent VEE による信号品質の解析 product note、
カタログ番号 5968-3857J
- E4839A テスト・フィクスチャ technical specifications、
カタログ番号 5968-3580J
- 81200 IC/Circuit Characterization Package、brochure、
カタログ番号 5968-4260E

計測
お客様窓口

受付時間 9:00~17:00
(土・日・祭日を除く)
※FAXは24時間受け付け

TEL ☎ 0120-421-345
(0426-56-7832)

FAX ☎ 0120-421-678
(0426-56-7840)

E-mail: mac_support@agilent.com

電子計測ホームページ

<http://www.agilent.co.jp/find/tm>

- 記載事項は変更になる場合があります。
ご発注の際はご確認ください。

®Windows NTは、Microsoft Corp.の米国登録商標です。



Agilent Technologies

Innovating the HP Way

5968-4259J
070000002-L/H